

コラボ参加大学  
による

# 第12回研究成果発表会

テーマ：3Dをつかったモノづくり

～ 新商品開発、プロダクトデザイン、3Dプリンタ ～

2015（平成27）年 **3月6日 金** 13:00～18:30

参加  
無料

場所：タワーホール船堀 3F 産業振興センター  
（東京都江戸川区船堀 4-1-1）

主催：一般社団法人コラボ産学官、信州大学、弘前大学  
共催：江戸川区、東京商工会議所江戸川支部、（独）国立高等専門学校機構  
後援：関東経済産業局、（独）科学技術振興機構、（公財）東京都中小企業振興公社、  
（地独）東京都立産業技術研究センター、江戸川区しんきん協議会、野村證券株、  
コラボ産学官埼玉支部、コラボ産学官千葉支部、スーパー連携大学院コンソーシアム（予定）  
募集人数：80名（定員に達し次第、締め切らせていただきます）



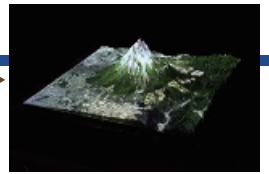
## ■ 第1部 全体プレゼンテーション（参加無料）

13:00～13:10 開会、挨拶 コラボ産学官 代表理事 小島 陽

### ①弘前大学

「3Dプリンタにおけるリモートセンシングデータの活用方法」  
弘前大学大学院 理工学研究科 丹波 澄雄

3Dプリンタによる立体地形模型に  
宇宙から観測した地表の画像をオーバーレイ



### ②国立高等専門学校機構

「3Dプリンタを用いて地域と連携した新しいものづくりをサポート」  
呉工業高等専門学校 協働研究センター センター長 山脇 正雄

地域連携用3Dプリンタ



### ③信州大学

「救急医療分野における信州大学が取り組む  
産学官連携と3Dプリンタを用いた新製品開発」  
信州大学 地域共同研究センター 准教授 松岡 浩仁



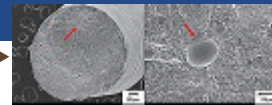
本会で開発した“IVNote”。  
右下の黄色い容器を  
3Dプリンタで試作した。

14:40～14:50 — Coffee break —

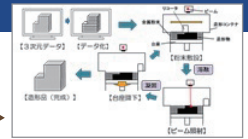
### ④上智大学

「3Dプリンタを用いた製品化について」  
上智大学 理工学部 機能創造理工学科 准教授 久森 紀之

積層造形で内在する欠陥  
（疲労破断面）



金属積層造形の方法



### ⑤東京都立産業技術研究センター

「3Dプリンタと都産技研における取り組み」  
事業化支援本部 技術開発支援部 システムデザインセクター 山内 友貴

造形したサンプルと  
弊所で執筆した本



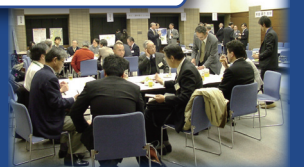
16:10～16:50 平成27年度 助成事業についての説明  
（関東経済産業局、科学技術振興機構（JST）、東京都中小企業振興公社、江戸川区）

16:50～17:00 第1部閉会の挨拶

## ■ 第2部 名刺交換会（軽食つき参加無料）17:10～

全体プレゼンテーションでの発表団体、テーマについて展示を行います。  
発表の方たちはもちろんのこと、参加された皆さまと交流いただけます。  
また、会場には軽食も用意しておりますので、リラックスした雰囲気の中、意見交換、  
技術相談等ご利用いただけます。

ぜひご参加ください！  
情報交換のチャンスです



# 各発表詳細内容

## 弘前大学 『3Dプリンタにおけるリモートセンシングデータ活用方法』

### 発表概要

宇宙からのリモートセンシングによって得られた地表の画像データを精密に幾何学補正することにより、デジタル標高データに基づいて3Dプリンタで作成された立体地形模型に正確に投影でき、リアルな地形模型として鑑賞が可能になります。

### 今後想定される用途

高層リモートセンシングデータのみならず、防災情報、観光情報など地図に載せられる情報は何でもオーバーレイできるので、用途は多様。アイデア次第。

## 国立高等専門学校機構 『3Dプリンタを用いて地域と連携した新しいものづくりをサポート』

### 発表概要

呉工業高等専門学校では、3Dプリンタを活用した地域との連携に注力しています。3Dプリンタを用いた新しい開発手法を試してみたいという会社と共同研究などで連携して、さまざまな工夫を盛り込み、造形試作を実施しています。

### 今後想定される用途

現在は産業用が中心としていますが、土木や医療等の分野での利用方法も模索しています。

## 信州大学 『救急医療分野における信州大学が取り組む産学官連携と3Dプリンタを用いた新製品開発』

### 発表概要

“IVNote”は、救急救命士が出勤先で速やかに点滴作業ができるように、一連の資器材を一纏めにできるように考えられたもので、感染性廃棄物となる使用済みの針を回収するケースを、3Dプリンタで試作を重ねて製品化しました。

### 今後想定される用途

もともと限られたマーケットに向けたものです。“IVNote”は点滴の機会が増えると予想される救命救急士からは高い評価を得ています。中でも針先回収ケースは一般の看護師からも、大きさと使い勝手の良さが評価されており、これだけの別売もしています。

## 上智大学 『3Dプリンタを用いた製品化について』

### 発表概要

世界最高水準の産業用3Dプリンタの開発が行われています。同時に、製品化への技術的課題の解決や環境整備の変革を必要としています。“ものづくり”における設計・製造技術の革新への期待の実現に必要な3Dプリンタを用いた製品化への課題と展望について紹介します。

### 今後想定される用途

医療用デバイス、航空宇宙分野、自動車や精密機器などの複雑形状を有する部品など。

## 東京都立産業技術研究センター 『3Dプリンタと都産技研における取り組み』

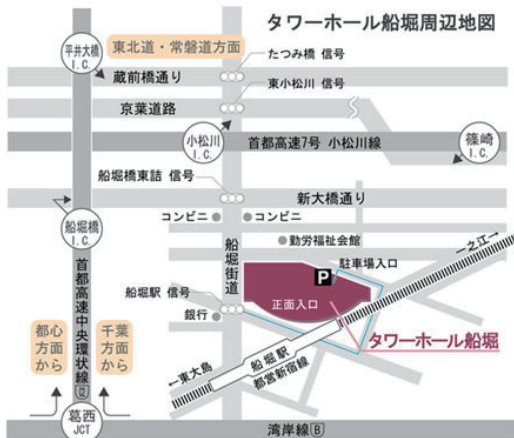
### 発表概要

昨年度ブームとなった3Dプリンタの歴史を振り返りながら、将来展望について紹介します。また弊センターにおける3Dプリンタの取り組みとして、中小企業支援における製品化事例や、我々で行った研究について紹介します。

### 今後想定される用途

現在までは、ほとんどが試作用途でした。今後は生産目的としても活用されると考えられ、そのための技術開発が活発に行われています。

# 会場のご案内



## タワーホール船堀 3F 産業振興センター

〒134-0091

東京都江戸川区船堀 4-1-1

★都営新宿線「船堀駅（北口）」から徒歩1分★

【お問合わせ先】

コラボ産学官事務局 TEL: 03-5696-9425 FAX: 03-3877-1207

## 参加申込書 2015年3月3日（火）締切

FAX 03-3877-1207 またはE-mail jim@collabosgk.com でお申込み下さい。

名前		電話番号	
住所	〒		
勤務先名称			
役職		メールアドレス	

◇ 参加希望(○印をお願いします) 第1部と第2部両方参加 ・ 第1部のみ参加 ・ 第2部のみ参加

※ご記入いただいた個人情報は、当団体からの講演会等のご案内以外には使用しません。